

人にやさしく！

子どもの質問には、いつも真剣に！

あじさいの花の色もひときわ濃くなり、いよいよ夏を感じる頃となりました。日頃は、本校教育にご協力いただきありがとうございます。今後も、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

さて、今回のテーマは、「子どもの質問には、いつも真剣に」です。子どもたちは、日々、いろいろなことに出会うたびに、「なぜ？」と思っています。例えば、「汗はなぜ出るの？」、「空が青いのはなぜ？」、「宇宙はどうやってできたの？」などです。これらの疑問には、必ず答えがあります。私たち大人が、すでに理解していることも、子どもたちは、ちょうど今、学習中です。親子なら、子どもの質問に「さあ、何でだろうね」「まあ、たぶん〇〇と違うかな」という会話が聞こえてきそうですが、いい加減な答えは、子どもに見透かされてしまいます。「子どもの質問には真剣に向き合う」、その心掛けが一番大切ではないでしょうか。私も、「我が子の質問に対しては、何よりも一番真剣に答えなければいけなかった」と、子育ての終わった今ならわかります。

子どもの質問には、一緒になって真剣に考えてみる。そして、わかることや知ることのおもしろさを教えてあげてください。最終的に、子どもが自分で調べるようになれば親の役目はおおよそ終わりです。後は、生涯にわたって学び続けようとする力が、子どもに備わっていきます。

保護者の皆様には、日々お忙しい中、なかなかじっくりと子どもの疑問に答えてあげる時間がないかもしれません。そんな時は、「いい質問やな。学校へ行って、先生や校長先生に聞いてみたら」と声をかけてください。校長ポストでもかまいません。そうして、学校と家庭で、子どもの気づきや疑問に真剣に答えることで、子どもの可能性を伸ばしていけたらと考えています。



春の社会見学

5月30日木曜日に、春の社会見学で、1・2年生は文化パーク城陽、3・4年生は大阪市立科学館、そして6年生は飛鳥方面に行きました。子どもたちは、もうすでに、見たこと、知ったこと、面白かったことなどたくさんの体験をお家の人に話したと思います。

どの学年の子どもたちも大満足で元気に帰ってきました。詳しくはホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧になってください。



スポーツテスト

6月4・5日にスポーツテストを実施しました。両日ともに、北中学校から2人の体育の先生が、児童の指導に来てくれました。直前に「走り方教室」を実施した5年生は、大いに結果に反映されたと思います。

どの子どもたちも、自分の記録に一喜一憂し、友達と成績を競い合っていました。これからも、丹小タイムや中休みの「外遊びチャレンジ」で体力向上を目指していきます！

文化鑑賞会

6月7日金曜日の2・3時間目に文化鑑賞会として、民族芸能アンサンブル「若駒」の太鼓と日本芸能の融合した舞台「鼓舞響彩（こぶきょうさい）」を鑑賞しました。当日は、丹波市幼稚園の園児や先生方にも来ていただき、大いに盛り上がりしました。

舞台の演目では、獅子舞が踊る「寿獅子」、大きな大蛇が舞台を駆け回る「大蛇退治の舞」など、どれも大変見応えがあり、幼稚園児をはじめ、小学校の子どもたちも大興奮でした。「若駒」のみなさん、本当にありがとうございました。！



赤十字募金

5月28日・29日の両日、児童会で赤十字の募金活動を行いました。一人一人の協力で救われる命があることを運営委員会の子どもたちを中心に呼びかけました。

6月7日金曜日の委員会で集計した結果、全部で10,396円集まりました。

このお金は、世界中で苦しんでいる多くの人を救うために寄付します。

子どもたちからは、「みんなが持ってきてくれたお金が、困っている人たちの助けになったらいいな。」などの感想が聞かれました。

募金に協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。